

S Ü M

すこやかな家が支える家族の暮らし

S U 家



住宅性能表示制度 × 長期優良住宅認定制度 × 低炭素建築物認定制度

一般社団法人 住宅性能評価・表示協会



事例読本

2016
03

「住宅性能表示制度」とは ————— 02

「住宅性能表示制度」の7つのメリット ————— 04

新築住宅

光      **光と白い色彩がもたらす癒しの家** ————— 05
(埼玉県／木造・F様邸)

安      **安心が理想の家をもたらす** ————— 07
(東京都／木造・S様邸)

常      **日本の伝統思想と最先端工法の家** ————— 09
(静岡県／木造・F様邸)

癒      **自然との一体感、癒しの家** ————— 11
(静岡県／木造・K様邸)

和      **木と和紙がもたらす心身への恩恵** ————— 13
(大阪府／木造・F様邸)

招      **おもてなしの環境を心地良く添えて** ————— 15
(宮崎県／木造・M様邸)

美      **採光と美しき風景を映す、高い窓** ————— 17
(神奈川県／鉄筋コンクリート造・N様邸)

楽      **長い時間の先を楽しめる家** ————— 19
(千葉県／木造・E様邸)

彩      **理想の外観、内装、色彩を追求した家** ————— 20
(新潟県／木造・K様邸)

香      **能登ヒバの木が運ぶ、幸せの香り** ————— 21
(石川県／木造・S様邸)

喜      **緻密に構造計算された喜びの空間** ————— 22
(福井県／木造・K様邸)

趣      **本物嗜好によるアンティークの息遣い** ————— 23
(岐阜県／木造・T様邸)

感      **さりげなく互いを感じ取れる家** ————— 24
(岡山県／木造・S様邸)

爽      **おしゃれにスマートに機能的に** ————— 25
(東京都／木造・T様邸)

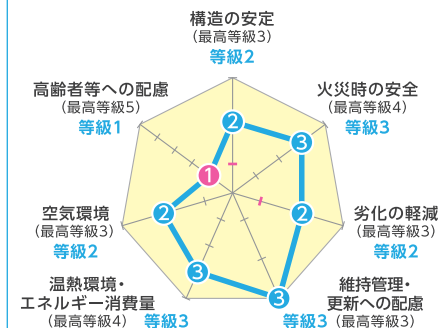
變      **三世代家族が集う、団欒の家** ————— 26
(神奈川県／木造・N様邸)



■住宅性能表示制度 レーダーチャート例

ピンク色で示されている部分(等級1)は建築基準法レベルです。

※建築基準法の基準に適合しない住宅は、「住宅性能評価」の対象になりません。



■凡例  **戸建住宅**
 **共同住宅**

 **設計** 設計住宅性能評価取得
 **建設** 建設住宅性能評価取得
 **長期** 長期優良住宅認定取得
 **低炭素** 低炭素建築物認定取得

設計住宅性能評価

求められている性能どおりに設計が行われているかを設計図書等と評価基準と照合することにより評価します。



建設住宅性能評価

設計住宅性能評価を受けた住宅の設計図書等のとおり施工が行われているかを現場検査を経て評価します。

1回目



基礎配筋工事の完了時

2回目



躯体工事の完了時

3回目



内装下地張りの直前の工事の完了時

4回目



竣工時

完成後、
見えなくなってしまう箇所についても、
きちんと検査が行われます。

※階数が3以下(地階を含む)の戸建住宅の場合、原則4回の現場検査があります。

※住宅性能評価には料金がかかります。
評価料金は評価機関が独自に設定しています。

新築住宅の
場合

設計図書等の
作成

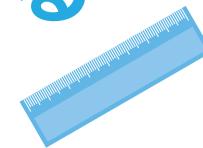
設計図書等の
評価

設計
性能評価
設計住宅性能
評価書

施工段階・
完成段階の
評価

建設
性能評価
建設住宅性能
評価書

新築住宅の「住宅性能表示制度」とは 住まいの安心をはかる モノサシです。



新築住宅の「構造の安定」「劣化の軽減」

「維持管理・更新への配慮」「温熱環境・エネルギー消費量」など10分野について、等級や数値などで表示します。等級は数字が大きいほど性能が高いことを表し、建設後では調査しにくい住宅の性能などを示しています。

住宅の性能を法律にもとづき、評価・表示します。

住宅性能表示制度は平成12年4月に施行された「住宅の品質確保の促進等に関する法律」に基づく制度です。この制度により、住宅を買う時や建てる時に、住まいの性能を相互に比較したり、希望の性能を設計者・施工者に伝えることができ、望みどおりの性能の住宅を手に入れることができます。

国に登録された第三者機関が評価を行います。

評価は、国土交通大臣に登録された第三者機関である登録住宅性能評価機関(評価機関)が行います。

評価機関について詳しくは、
評価協会HPをご覧ください。

評価協会

検索

<http://www.hyoukakyoukai.or.jp/>

評価は設計段階と施工・完成段階の2種類があります。

評価は、設計段階の評価と、施工・完成段階の現場検査を経た評価の2種類です。設計段階の評価では、設計図書等を元に評価を行い、設計図書や計算書など、様々な図書をチェックします。施工・完成段階の評価では、現場検査にて、基礎配筋工事の完了時から複数回にわたり、設計段階の評価を受けた住宅の設計図書等のとおり施工が行われているかチェックします。

家の安心を守る認定制度

長期優良住宅
認定制度

長期にわたり良好な状態で使用するための措置が講じられた優良な住宅について、その建築や維持保全の計画を所管行政庁(都道府県、市または区)が認定する制度です。

低炭素建築物
認定制度

建築物における生活や活動に伴って発生する二酸化炭素を抑制するための低炭素化に資する措置が講じられた、市街化区域等内に建築される建築物の低炭素建築物新築等計画を所管行政庁(都道府県、市または区)が認定する制度です(「市街化区域等」エコまち法7条に定められています)。

7「住宅性能表示制度」の7つのメリット

1 **10分野のものさしで住宅の性能がわかります。**

「構造の安定」「劣化の軽減」
「維持管理・更新への配慮」「温熱環境・エネルギー消費量」など、住宅に必要な性能を10分野に分けて等級や数値などで表されるので、性能の確認・比較がしやすくなります。

2 **国に登録された第三者機関の評価が受けられます。**

登録住宅性能評価機関（評価機関）が住宅の性能を評価。その結果は、設計段階の評価である「設計住宅性能評価書」、施工・完成段階の現場検査を経た「建設住宅性能評価書」として交付されます。

7 **長期固定金利住宅ローン【フラット35】・【フラット35】Sの手続きが一部省略できます。**

「建設住宅性能評価」を活用する場合、【フラット35】・【フラット35】Sの「設計検査」と「中間現場検査」の手続きを省略できることがあります。

6 **「設計住宅性能評価」申請と「長期優良住宅」の事前審査の依頼を同時にとすると費用が軽減されることがあります。**

長期優良住宅認定制度の基準は住宅性能表示制度の基準を基にしているため、設計住宅性能評価申請と同時に長期優良住宅の事前審査の依頼をすると、評価機関によっては、長期優良住宅の事前審査の割引が受けられます。

住まいを売買などするとき評価内容が契約に活かれます。

新築住宅において住宅供給者が契約書面に住宅性能評価書やその写しを添付などした場合には、住宅性能評価書に表示された性能を有する住宅を引き渡す（または、そのような住宅の建設を行う）ことを契約したものとみなされます。

万が一の場合の「専門家による相談」「紛争処理」について知りたい。



4 **国が指定する機関の「専門家による相談」や「紛争処理」を利用できます。**

もし、建設住宅性能評価書が交付された住宅でトラブルが起きた場合、一級建築士による電話相談（住まいのダイヤル）【無料】や、建築士・弁護士による対面相談【無料】のほか、全国の弁護士会（住宅紛争審査会）が迅速な解決を図る紛争処理【申請料1万円のみ】を利用することができます。

5 **「住宅性能評価」を受けた住宅は地震保険料が割引されます。**

地震保険料は耐震性能の等級などに応じて割引が受けられます。また、免震建築物であると表示された場合も、50%の割引を受けることができます。

（保険始期 平成26年7月1日以降）

耐震等級	3	2	1
割引率	50%	30%	10%

光

光と白い色彩が もたらす癒しの家

設計

建設

長期

埼玉県・木造・F様邸
家族構成…夫婦＋子ども2人

建物を囲む吹抜け構造は、
家族の息吹をどの部屋からでも感じられます

以前住んでいた賃貸マンションは狭く天井も低かったので、「吹抜け」と「中庭」を必ずつけたいと考えていました。吹抜けにすれば空間を広く感じますし、同時に陽射しが入ります。せっかく取り入れた光は無駄にせず、くまなく室内を回るよう上手に計画して頂きました。シンプルな色彩が好みでしたので白を基調にしたのですが、それがより効果的に明るさを演出していると思います。天井もより高く感じられます。

むろん機能面もこだわりました。特に私たちの子どもには喘息があるので壁への配慮が必要でした。エステート白馬さんは「外貼り断熱＋発砲断熱」のW断熱を規格仕様としておりましたので、これは良いなど。高気密、高断熱、子どもたちが安心して長く暮らせる家——そこがお願いしようと思えた決め手です。さらに説明を受けると、住宅性能表示制度と長期優良住宅認定制度について教えて頂き、デザインと機能性を両

立させるのにとっても役立ちました。建売住宅での購入は考えていなくて、注文住宅でと決めていましたので、そういった意味でも住宅性能表示制度と長期優良住宅認定制度は工務店を選択するうえで大きな助けとなりました。

設計の段階から、吹抜けがあつて渡り廊下で各部屋が繋がっているというのには理解していたんですが、実際に住んでみると想像以上に家の中が見渡せる作りになっていて驚きました。ベランダからでも下の部屋が見通せるので、いつでもを見守れます。何気なく吹抜けを眺めながら食事ができるので、それは心の豊かさを育んでくれます。夜のライトアップでは、また違う姿が浮かび上がり、住む楽しさを実感させてくれます。門から玄関までのアプローチを長くとりましたので、来訪される方たちは「ここにもう一軒建てられる」とおっしゃいます。

もちろん断熱性能は抜群です。ゆと

キッチンテーブルには家族が大好きな焼肉コンロを設置したので、子ども達から目を離さないでいられるし、大きな窓から見える中庭は時間帯によって雰囲気を変えてくれているので日々、飽きることなく食事を楽しめます。



リビングを吹抜けにし、二階の廊下からは全体を囲むようにしたおかげで、どこからでも子ども達の様子がわかり安心できます。

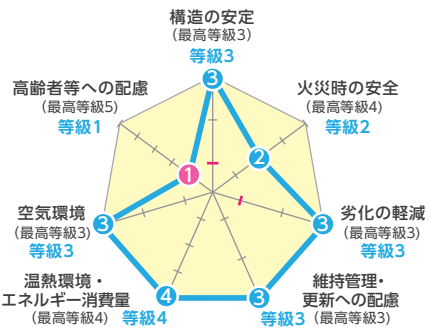
ポイント

空気にこだわりのお持ちというF様邸では、空気環境は最高等級の3を取得しています。住宅性能表示制度の空気環境には、ホルムアルデヒド発散等級という項目があり、居室の内装の仕上げ等に使われる特定建材からのホルムアルデヒドの発散量の少なさを表示しています。（ホルムアルデヒドはシックハウスの原因の一つとされています）

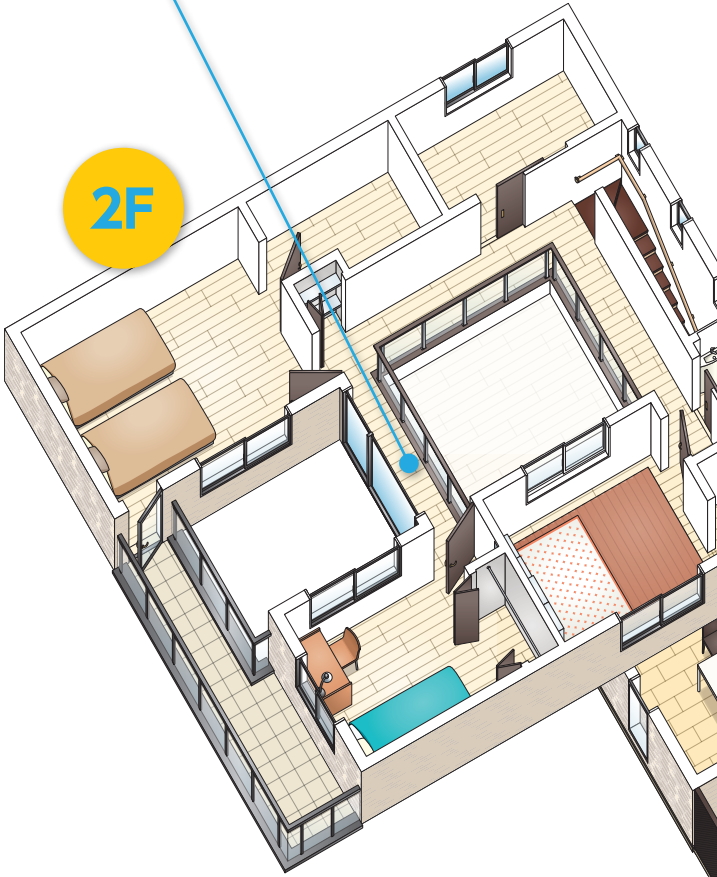


りある空間と吹抜けによる明るさに、毎日癒しの時間を頂いています。

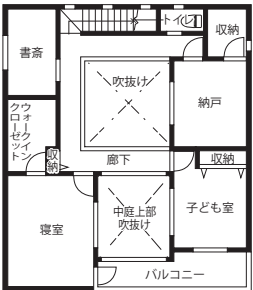
住宅性能評価レーダーチャート



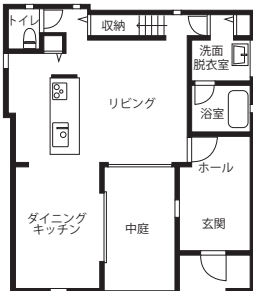
廊下の吹き抜けから見えるリビング
振り返れば中庭も見えるので
開放感があり、たっぷりの日差しで
一日中明るく過ごせます。



2階



1階



家の性能を保ちつつ、どれだけお客様様の夢をかなえられるか、を強みに設計をしております。柔軟に意見を取り入れ、時代の流れに敏感になり、総合的な良さの家を構築すること。それには広い範囲での勉強と様々な工夫を施す必要があり、型にはまったスタイルでは対応できません。お客様の好みと、もちろんコスト面も考慮しなければなりませんので、それを上手に両立させてくれる懸け橋が、長期優良住宅認定制度や住宅性能表示制度ではないかと思えます。お客様から「税制優遇を利用したい」というお問い合わせがあったことから、長期優良住宅認定制度や住宅性能表示制度はもちろん、低炭素建築物認定制度や耐震等級3の取得も、これから建築業界で生き残るには必然とも言えます。最初は現場検査、特に基礎部分などで混乱もありましたが、一度やれば、これがこれからの時代の普通の施工だと納得できました。もちろん一番はお客様のためかどうか、ということですが、その意味においてもこの制度を使えば簡単にわかりやすく説明できるようになりますので、むしろ安心して頂けます。そうなればお客様自身は、どんな間取りにしようか、どんな住み方によいか、というところだけに意識が集中できますので、より理想の家に近づけると思います。

長期優良住宅認定制度は、
時代の流れであり、
ごく自然な家作りの
制度だと感じています



エステート白馬
横山さん



安

安心が理想の 家をもたらし

設計
建設

東京都・木造・S様邸
家族構成…夫婦＋子ども2人

**住宅性能表示制度を取得している安心により、
とてもスムーズに売主と買主がウィンウィンの関係になりました**

この家建てたのは五年ほど前。これより前は賃貸マンションでしたが、土地が見つかったことと子どもが生まれたのがきっかけで戸建てを考えました。東京での戸建てとなるとどうしても横に広げるのは難しく、二階建てにして、さらに屋上をつけるなど縦に空間を取る工夫をしました。でもそうなる、「耐震とか構造的に問題はないのかな?」と感じ、家を建てるのはじめてだし、何か安心できる要素はないかと施工会社の東横建設に相談すると住宅性能表示制度をご案内頂きました。

当初は三十万円ぐらいかけて性能を評価することに対して何をやるのだろう?と正直疑問に思いました。でも制度そのものを調べていくうちに、耐震性や温熱環境などの家の性能が評価書として目に見えるようになって、保険が安くなったたりすることを知って、前向きな考えに変わっていきましたね。これは何よりも安心を買ったものだ。

それで住宅性能表示制度を取得しました。長期優良住宅認定制度も合わせて取ろうと思ったのですが、土地の広さが必要面積に足りなかったたのでこの家では取得できませんでした。

結果は、やはり取得して大正解。実はこの家を建てはじめたのはちょうど大震災のあったときで、様々な建築資材が手に入りなくなっていました。そんな中、断熱材が足りないという不測の事態が起きて、現場の職人さんが「二枚重ねねばならないかな。数値的に影響はないから」という判断をされて作業を進めようとしていたことに、不安を感じました。ですが素人が職人に対して的確なことなど言えません。でも住宅性能表示制度を取得していましたので、評価機関の方に電話連絡をして尋ねてみたんです。すると答えは単純明快、「それでは住宅性能表示制度は取れません」とおっしゃって頂き、現場判断の方法は取りやめて頂きました。この安心感

こそが制度による最大の利点だと、このとき強く感じました。

住宅建築には様々な人や会社関わって行なわれますが、肝心の施主である我々自身は何もわからない状態で進んでしまう。何か疑問に感じて、家づくりのプロの方々に意見を言うのはハードルが高いと思います。でも住宅性能表示制度を利用していれば、わからない事柄や見えない部分も、国の定めた基準値に即して物事が進んでいき、第三者機関に客観的な評価を行ってもらえます。

仕上がりは理想どおりになりました。三階建て、ドアをなくし部屋と部屋を上手につなげ、キッチン是对面式。屋上にも電気・水道を通したので、庭感覚でBBQを楽しめます。もちろん断熱もとてもよい仕上がりになりましたよ(笑)。都内とは思えないほど静かな空間です。とても気に入って五年間住んでいます。両親から二世帯住宅にして欲しいという要望があつて、ここを売却して他の場所に家を建てることにしました。それで売却ですが、ここでも住宅性能表示制度が大いに発揮されました。買主になれる方が、とにかく安心感をもたれてい

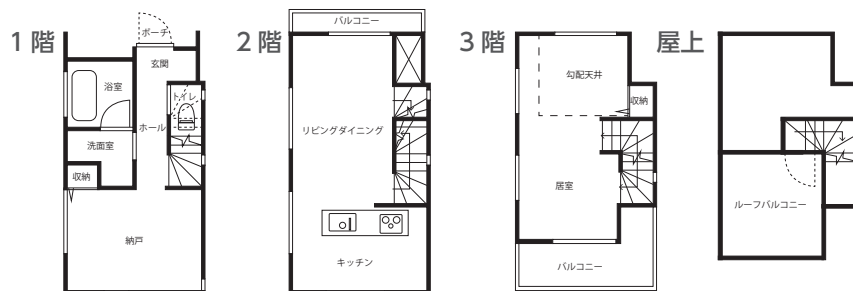
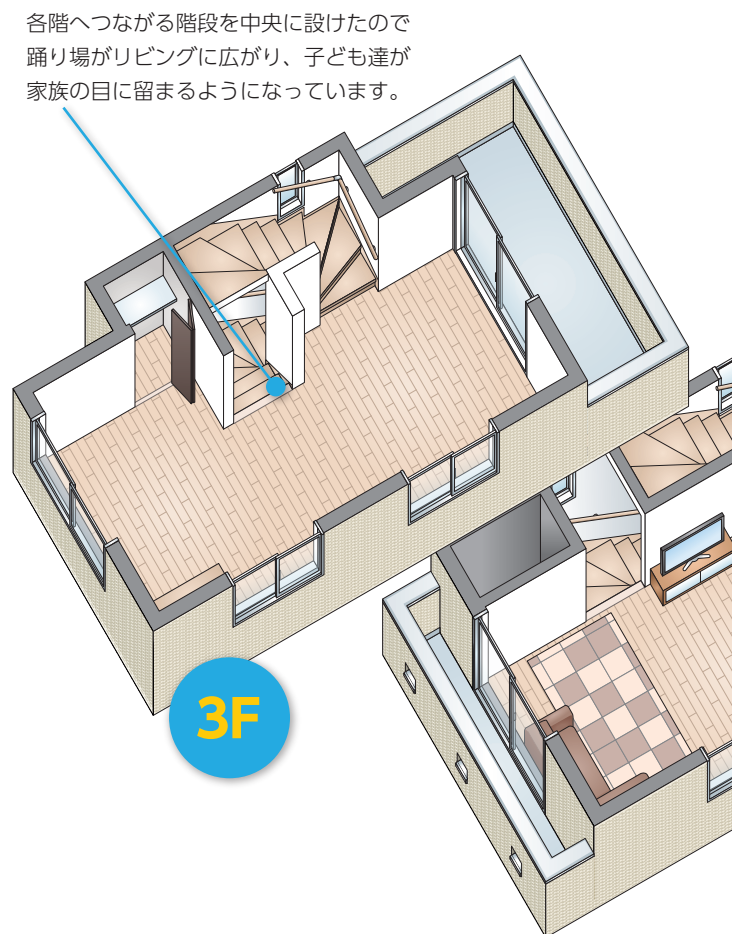
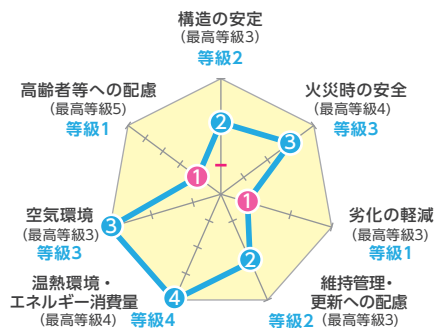
キッチンから見渡せるリビングは二つの窓から日差しが入るので長時間明るく暖かい。

2F

1F

水場を同じ階に合わせた分上階に余裕ができるのでリビングを有効活用できます。

住宅性能評価レーダーチャート



ポイント

「住宅性能評価」は、住まいが建ってからでは見えなくなってしまう構造部分や、住んでからしばらくしてわかる住まいの快適性などを設計及び建設段階で国に登録されている第三者機関が検査を行うものです。

新築住宅において住宅供給者が契約書に住宅性能評価やその写しを添付した場合には、住宅性能評価書に表示された性能を有する住宅の建設を行う(または、そのような住宅を引き渡す)ことを契約したものとみなしたことになります。万が一、住宅性能評価書に表示された性能を満たしていない場合、消費者は住宅供給者に補償を求めることができます。

ました。売る前に点検する民間サービス等もありますが、見えない部分は調べようがありません。それに比べて住宅性能表示制度なら安心の度合いが違います。多くの方たちに見て頂きましたが、日当たりもよく音も静かで都内とは思えない居住空間をとて気に入られた方が多かったように感じました。それに住宅性能表示制度を取得している安心もあったので、驚くほど売却はスムーズに進みました。

現在建築中の家は庭もあるので長期優良住宅認定制度を取得しました。設計住宅性能評価は終わり建設住宅性能評価の段階です。温熱環境は新しい基準値に基づき太陽光発電を使用せず一次エネルギー消費量等級「5」が取得できました。その分施工コストが必要となるかもしれませんが、確実な安心を得られることを考えればとても安いと思います。

日本の伝統思想と 最先端工法の家

設計
建設

静岡県・木造・F様邸
家族構成…夫婦

ありのままの自然な住みやすさを優先し、一階と二階とを
非日常と日常にわけ、現代工法と住宅性能表示制度にて強い木造住宅を実現

「家の作りようは、夏をむねとすべし」という言葉が徒然草にあるのですが、そうした日本古来の知恵の中に、自分たちの家を建てる方向性があるのではないかと考えていました。高級な設備に頼ることなくありのままの自然と寄り添うように生活できる空間。さらにしっかりと木造が夫婦そろっての希望でしたので、とにかく構造自体を大切にしたい家を作ろうと決めました。強い木造をキーワードにネットで調べているとSE構法が出てきて、その延長線上で足立建築さんを知りました。問い合わせてみると、「弊社では、表示があり性能が担保されていて、検査もした上で建てます」と告げられました。それで住宅性能評価があることを知りました。

何よりもこだわっていたのは家の構造。そこに何か客観的な性能の裏付けがあればいいのにと絶えず思っていたので、これはいいなと。さらに「縁側」「深い庇」「吹抜け」「窓の位置」といった私たちの理想をお伝えすると、自信を持って承してくださったので、なら足立建築さんにお世話になろうと決めました。

地盤のしっかりした土地に、構造の安定性を緻密に計算して、第三者によるチェックも入るとなれば、強い家はおのずと出来上がってくる。その後は自分たちの理想のイメージをつめればいい。強い耐震性による深い軒と庇は、夏は光を柔らかく遮りつつ風を呼び込み、冬は暖かい日差しを取り入れ穏やかに佇む時間をもたらしてくれる。それに即してこの家にテーマを持たせてみよう、と。

「ハレとケ」、これは柳田國男の「非日常と日常」という伝統的世界観なのですが、その概念を組み込むことにしました。

一階部分を、人をもてなす「ハレ」非日常に。二階部分を、生活の場である「ケ」日常としました。忙しい日々、空間ごとの用途を意識した、生活の導線が描かれた設計。家の顔である玄関と疲れを癒すお風呂場からは四季を楽しむ坪庭が望め、さらにゲストをおもてなしする際、引き戸を閉じれば生活部分が見えなくな

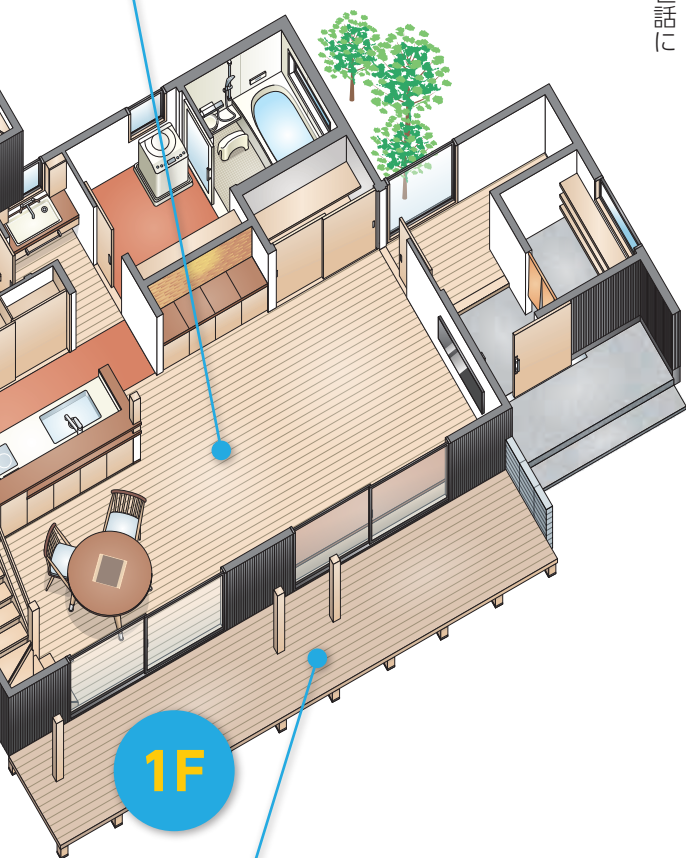
ポイント

「住宅性能評価書」に記載されている評価内容は、国土交通大臣および内閣総理大臣が定めた共通のルールである「日本住宅性能表示基準」に従って表示されます。



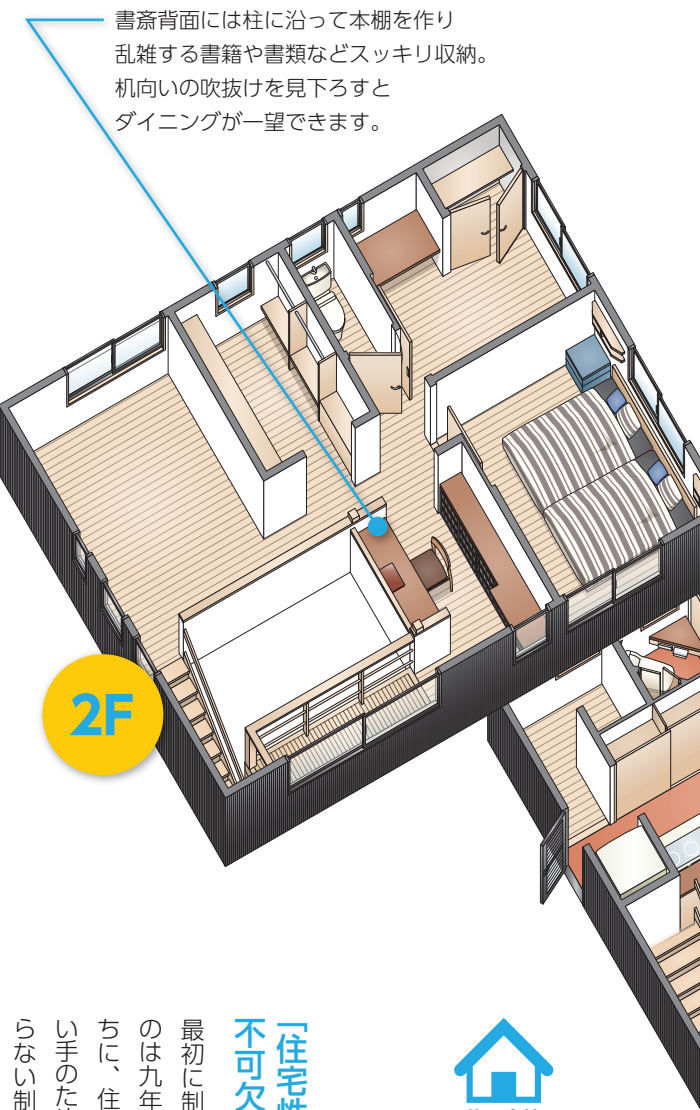
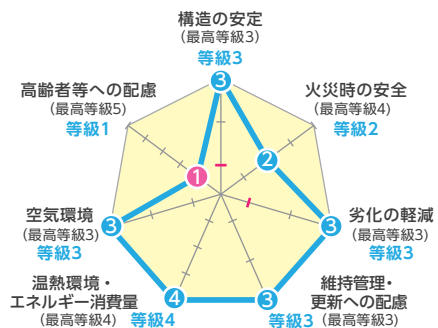
1-1 耐震等級（構造躯体の倒壊等防止）は等級が1～3まであり、この評価書（例）では「等級2を取得している」という意味になります。F様邸では最高等級の3を表示しています。

キッチンからリビングを見届ける先には大きな窓から縁側までもが見渡せるので実寸以上の開放感があります。

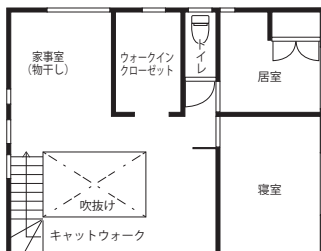


育ってきた場所を思い出させてくれる希望通りの縁側で、夏は夕涼み、冬は夜空を見上げながらのんびりできます。

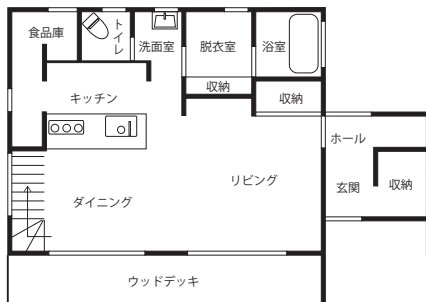
住宅性能評価レーダーチャート



2階



1階



「住宅性能表示制度」「長期優良住宅認定制度」「低炭素建築物認定制度」の制度を土台に安全・安心を担保し、オリジナリティーあふれる家を「軒ずつ丁寧にご提供していきたいと考えております。

最初には制度の申請作業に取り組んだのは九年前になります。取り組むうちに、住宅建築の基盤であり、住まい手のために最低限担保しなければならぬ制度だと強く感じました。それから住宅性能表示制度を標準としてやり続けています。実は九年前、制度を取り入れるなら最高等級を全部取ってやろうと軽く考えましたが、見事に不合格。勉強不足を痛感し、図面から見直して日々精進を心かげるようになりました。住宅性能表示制度を標準として建築し多くのことを学ぶと、この制度がいかに重要なのか認識します。特に地域に根付く中小工務店にとって「住宅性能表示制度」は、第三者検査によって正確な施工を確認する手段のひとつだと言えます。しっかりと検査をされ、「安全、安心で良い家」と書面でしっかり証明されるのですから、住まい手も安心です。私が所属している地域工務店団体があるのですが、今では、その中の工務店同士で良き家作りを目指し、競合し、共有し、切磋琢磨して、お互いがどんどん成長し合っております。当初は五社ほどだった団体の会員数も、今では工務店だけで五十社近くまで増えました。地域に合った住宅は地元工務店や大工さんにしか建てられないというところを、勉強するほどに感じます。また「住宅性能表示制度」に取り組み会員工務店さんも少しずつ増えてきています。



足立建築
足立さん



「住宅性能表示制度」は
不可欠で普及すべき制度

癒

自然との一体感、 癒しの家

設計
建設

静岡県・木造・K様邸
家族構成…夫婦

室内の中心線に添えられた景色は、
薪ストーブによる暖かい焰と庭の植木

ここはモデルルームとオフィスを兼ね備えた空間として、私自身が設計しました。

それで、それならいつそ今できることを全て、さらに試してみたいこともふんだんに取り入れて、自分自身の夢を形にしました。

個人的な好みのコンセプトではありませんが、六十代ぐらいになったときコーヒーが似合うような空間：そう考えて、あえて和室をなくし、立体通風でロフトがあり、何よりもリビングに薪ストーブを備えてみました。もちろん好みだけを強調してはモデルルームにはなりませんし、また性能面においても上を求めればきりがなくそれでは際限なく値段も上がってしまいます。実際にお求めになられる購入層に合った最高の設計を意識しました。

お客様で多いのが三十坪より少し大きい建物なので、この家も同程度の

坪数でまとめてあり、狭く感じない間取りの工夫をこらしています。吹抜けとロフトがあることで開放感が得られています。

お気に入りリビング。どの家庭にもあるはずのテレビは設置していません。これは家族皆の視線が薪ストーブの焰と庭の緑にいくことを考えてのことです。テレビを中心にするソファの置く方向まで固定されてしまいます。リビングは家族が集い顔を見ながら話ができて食事が楽しめる、そういった空間概念にしています。

他にも建物と庭が生活の中で寄り添うようなコンセプトを取り入れており、庭にはハーブや果実をはじめ様々な植物を植え食用や飲用、薬用などに利用でき、まさに暮らせる庭となっており、生ゴミ処理が可能なコンポストも設置しています。休日は庭にあるハーブを使って皆で料理

をしたり、ハーブティーを飲んだりする生活スタイル。家と庭と書いて「家庭」なので、それは切り離せないものだと思います。

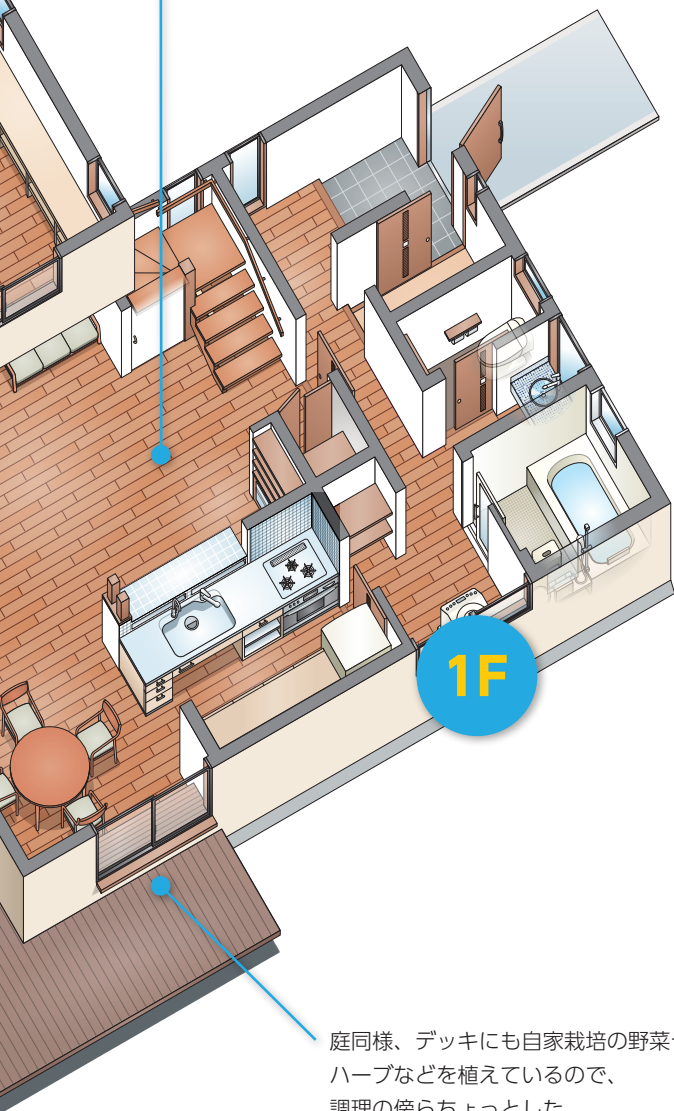
住宅性能表示制度や長期優良住宅認定制度により維持管理は明確になりますので、安心安全を担保しながら、自信を持ってお客様に家を見て頂いております。

自然をベースに家と庭が一对になった住空間とライフスタイルをご提案していきたいですね。

ポイント

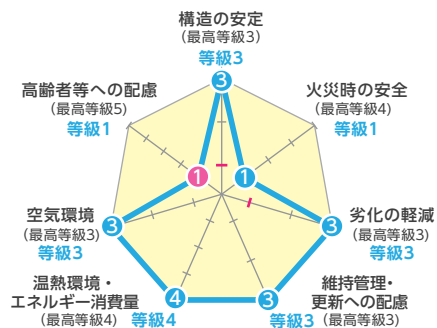
「長期優良住宅」の認定基準のうち、大部分の項目が登録住宅性能評価機関による事前審査が可能のため「住宅性能評価」を併願すると合理的です。また、「住宅性能評価」では4回以上の現場検査があり、併願した場合「住宅かし保険」の現場検査が合理化され費用が軽減されます。

テレビをなくしたりリビングは視線が薪ストーブや庭先に向くので、四季折々の風景を家族で話せる空間にしてくれます。

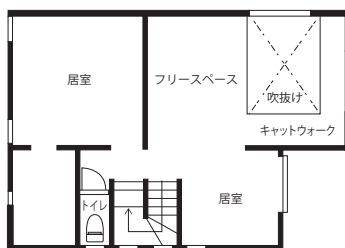


庭同様、デッキにも自家栽培の野菜やハーブなどを植えているので、調理の傍らちょっとしたスパイスとしても重宝しています。

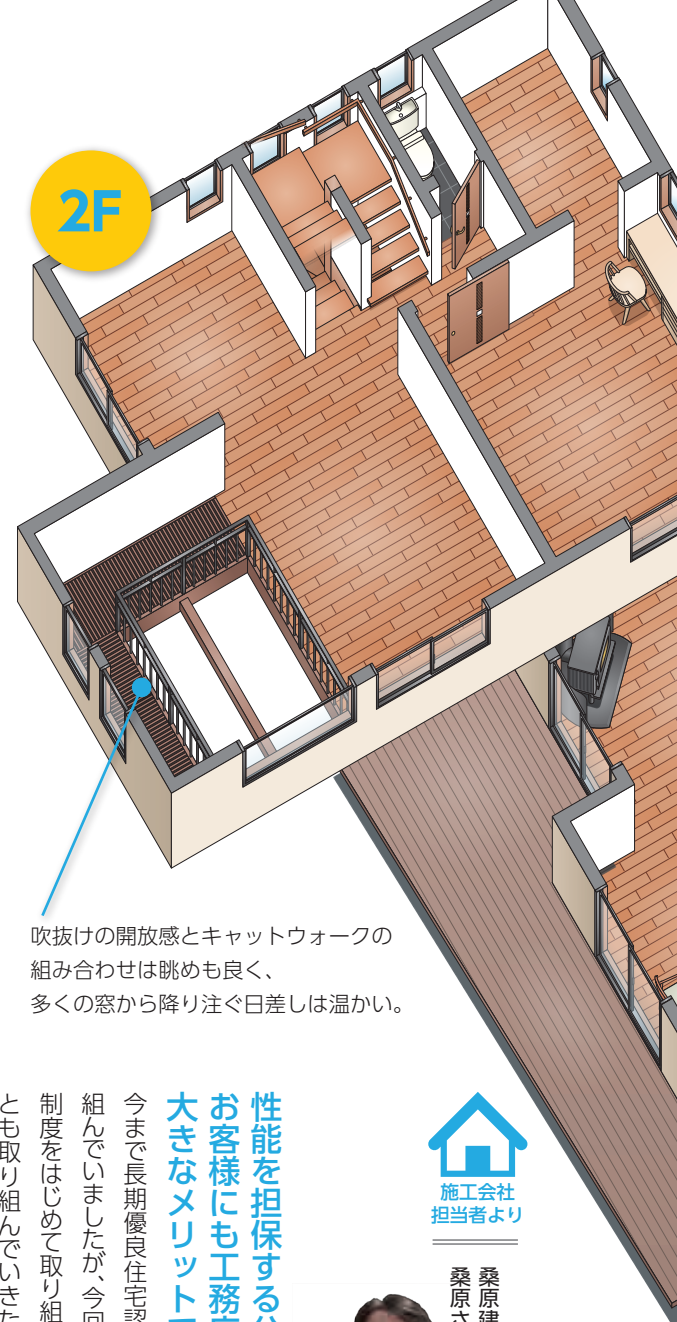
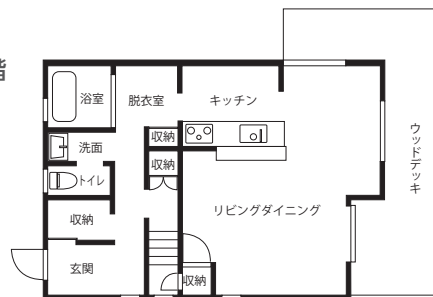
住宅性能評価レーダーチャート



2階



1階



吹抜けの開放感とキャットウォークの組み合わせは眺めも良く、多くの窓から降り注ぐ日差しは温かい。

今まで長期優良住宅認定制度は取り組んでいましたが、今回住宅性能表示制度をはじめ取り組み、今後とも取り組んでいきたい...というより、これは絶対に取り組むべきものであると考えております。第三者の目で見ると公的な制度となれば、それだけお客様に安心を与えることができます。さらに長期優良住宅認定制度を取得すれば維持管理に加え、税制の優遇にもつながりますので、安心にプラス大きなメリットにつながります。

お客様にとってのデメリットとさえ言えばちよつと審査期間がかかるぐらいです。様々な建築のトラブルが発生している昨今、設計も建築もそれぞれにお墨付きが出るこの制度は時代の必然ともいえるものではないでしょうか。

お客様にとつただけではなく、私のような中小工務店にとつてもメリットは大きく、安心安全と性能の担保は、最終的には自社を守るためにもなります。建築業界の話をすれば、決して甘い状況にはないことは誰にもわかっていて、他社と差別化できるような良い制度があるのに使わないのはもったいないですし、それ以上に、これは住宅建築をするにあたりごく当たり前の手順ではないでしょうか。

住宅性能表示制度に取り組みながら、常に前向きに先を見据えた家作りに今後も取り組みたいです。

最後に、住宅性能表示制度でよく聞かれるのは維持管理で、そこは本当に重要だと思っておりますのでしっかりとらせて頂いております。



桑原建設
桑原さん



性能を担保する公的の制度は、お客様にも工務店にも大きなメリットです

和

木と和紙がもたらす 心身への恩恵

設計

建設

長期

大阪府・木造・F様邸
家族構成…夫婦＋子ども1人

住空間から家具まで木で統一 壁紙には和紙を用いるなど、木への愛着が深い家

木の家に住みたい、というのが何よりの希望でした。

以前はマンション住まいでしたが、そのときから木の家具を買い揃えていたぐらい木への愛着がありました。そこでネットにて「木の家・大阪」で検索するとダイシンビルドさんが出てきて、とにかく話を聞こうと訪れました。気さくに丁寧に「家を作る」ということは何なのかご説明頂いたのですが、私たちに知識がないことと予算のこともあり、そのときは話のみで帰りました。自分たちの家を作るのに何も知らないのはよくないと感じ、自分なりに勉強してみました。住宅性能表示制度や長期優良住宅認定制度が標準で取得できるということも聞いたが、その制度に関しても知識がない。一年は勉強し、他社とも比較を重ね、選んだのは最初に訪れた工務店さんでした。「安心家」というだけでなく他にもありました。

勉強してはつきりしたのは、家に必要なのは安心ではなく、「安心・安全」そして「居心地」ということでした。そしてそれは限りある予算であっても、住宅性能表示制度などの制度を上手に活用すれば購入可能になります。きちんと調べて知れば、良い家が建てられるのだと。そうして一年後、この工務店さんに再び訪れてお願いしました。結果はもちろん、希望以上の家を作って頂きました。

木は家中にセンス良く使われています。特に、剥き出しの梁は、吹抜けもあり、居心地のいいお家になっています。サッシの枠にも杉の木が使われていてお気に入りです。壁紙には和紙を使用しました。また所有していた木の家具は室内にぴったり収まるように、全てサイズを測り、これらのサイズに合わせてプランを決めて頂きました。木がもたらす恩恵は、多岐にわたります。清浄な空気

に夏涼しく冬温かいという住み心地の良さから、健康までもたらしてくれます。その上長期優良住宅認定制度による気密と断熱性能も高いので、とにかく電気代が安くなりました。冷暖房を使わない時期は自然と長くなり、一か月「三千円」をきったこともあり。勉強したおかげで家にとって大切なモノは何かを知り、またそれを担保できる制度を正しく理解した上で、満足できる上質な家を持つことができました。

ポイント

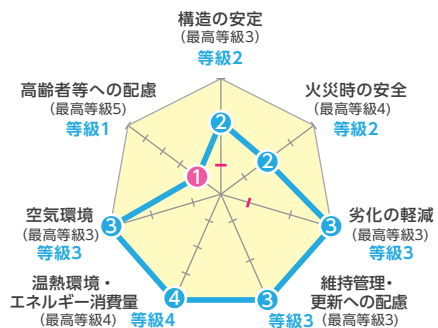
「住宅性能評価」と「長期優良住宅」を標準で装備している住宅も増えています。今後の資産価値を考えれば、「住宅性能評価」と「長期優良住宅」いずれも取得していた方が有利といえます。

2F

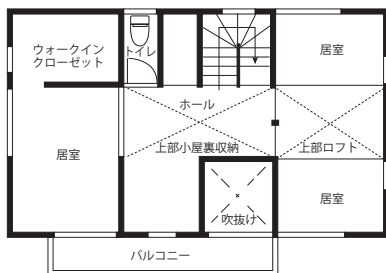
いずれ部屋を分割できるように入口は2カ所設けています。

二階の書斎から見下ろせる吹抜けで、いつでも家族の居場所が確認できます。

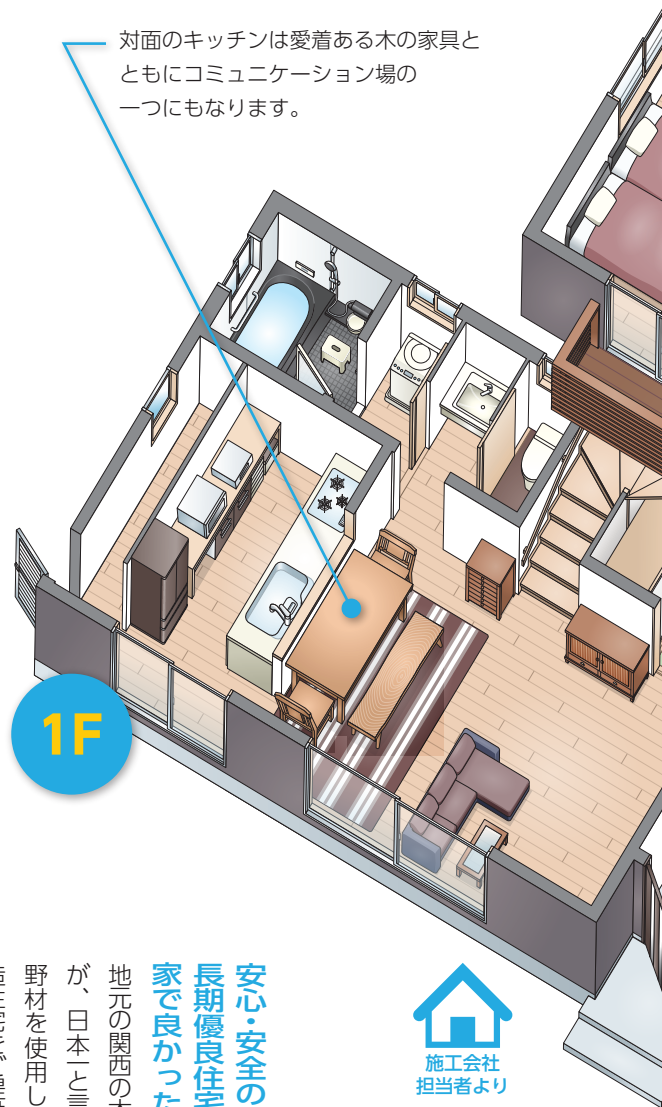
住宅性能評価レーダーチャート



2階



1階



対面のキッチンは愛着ある木の家具とともにコミュニケーション場の一つにもなります。

安心・安全の担保は標準
長期優良住宅認定制度を取得した
家で良かったと思える家づくりを
地元の関西の木というところでもあります
が、日本一と言っても過言ではない吉
野材を使用した高断熱・高気密の木
造住宅を、ご提供しております。それに、
住宅性能表示制度、長期優良住宅認
定制度、または低炭素建築物認定制
度を標準で取得できます。さらにプレ
カットする前の材木をお客様と一緒に
見に行き、納得して頂いてから施工に
入ります。木材の生産者から売り手
まで、顔が見えるということも、「安心」
につながり、さらに適正価格で安心・
安全を担保した住み心地の良い家を
建てるのが、ごく当たり前に考えてお
ります。そして長期優良住宅として
高性能の家に丁寧に仕上げていく。
特に今は耐震性を気にされるお客様
が多いので、そこは重視しております。
見た目だけでなく安売りにしても、
耐震性など最低限の性能が担保され
ていなければ、結局最後は高くつくの
ではないでしょうか。ある定レベルの
性能は担保した上で得意分野に特化
し、そしてお客様の好みに変化対応
する。十年ほいで使い捨てるような
家ではなく、まさしく言葉通り、長
期優良で心地良い住環境を作ること
が大切だと思います。二〇二〇年に
向けて住宅の省エネ基準義務化へ動い
ていますが、私たちはその十年後の二
〇三〇年を見据えたさらに上の段階
の省エネ性能を目指しております。家
作りに関して同じ考えの人たちが集ま
り、二カ月に一度勉強会も行っており
ます。十年後、家を使い捨てられる
よりも、住宅性能表示制度・長期優
良住宅認定制度を取得しておいて良
かったと思える日がくるはずです。安
心して長く住める家は、健全な社会
の必要条件ではないでしょうか。



ダイシンビルド
清水さん



招

おもてなしの環境を 心地良く添えて

設計

建設

長期

宮崎県・木造・M様邸
家族構成…夫婦

ゆとりある玄関から広い室内への繋がりは、
多くの客を招くための最高の演出

仕事柄どうしても多くのお客様を
自宅に招くことが多く、二十人ぐ
らいの大人数でもおもてなしができ
る環境が欲しくて、そうした空間
も含めた広めの住宅にしました。

特にお客様をお招きする部屋は室
内もある程度余裕をもたせました
が、中庭部分に通じるガラス戸を
両側に開放させれば、さらに広さ
を確保できるようにしてあります。
そこはウッドデッキにして頂き、収
納式のおもてなし用テーブルが備え
てあります。

設計段階から打ち合わせを何度も
重ね、様々なご提案を頂きながら
徐々に希望を取り入れて、理想の
家へとつなげていきました。

住宅性能表示制度と長期優良住宅
認定制度のことは名前を知っている
程度の知識でしたが、こちらの工
務店さんではそれが標準仕様とし

ていて、詳しくご説明を聞くと、「こ
れはとてもいいな」とごく自然に感
じましたね。何よりもここ地元の宮
崎では地震やさらに台風が多いの
で、耐震性はきちんと確保しておい
て得はあるけれど損は決してありま
せん。

つい先日も震度3ほどの地震があり
ましたが、この家の中では揺れてい
ることすら感じませんでした。それ
ほどの耐震性を持ち合わせていると
いう証です。

それから気密性や断熱性も関係あ
るのでしょいか、窓を閉め切ってい
ると外部の音がとにかく入ってきま
せん。交通量の多い道路の近くな
のですが驚くほど静かになります。

そうした窓を閉めきった状態でも空
調設備がとてもゆきとどいており、
いつでも快適な室内空間になってお
ります。

ポイント

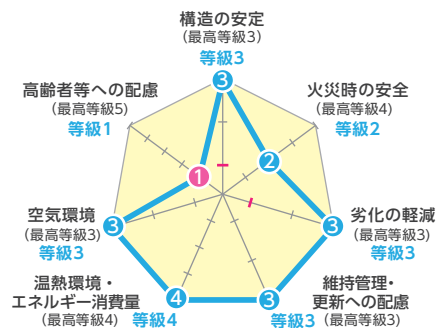
「住宅性能表示制度」では、住まい
の性能を等級や数値で分かりやすく
見える化しています。どのような家
に住みたいかという希望と評価書に
記された住まいの性能や特徴を照ら
し合う事で、理想の住まいとの
マッチングが図れます。

縦に広がるリビングは
キッチンからの眺めも良いので
常に目を配る事ができます。

1F

大人数のお客様が来られても
アプローチを広くしているので
出入りがスムーズになります。

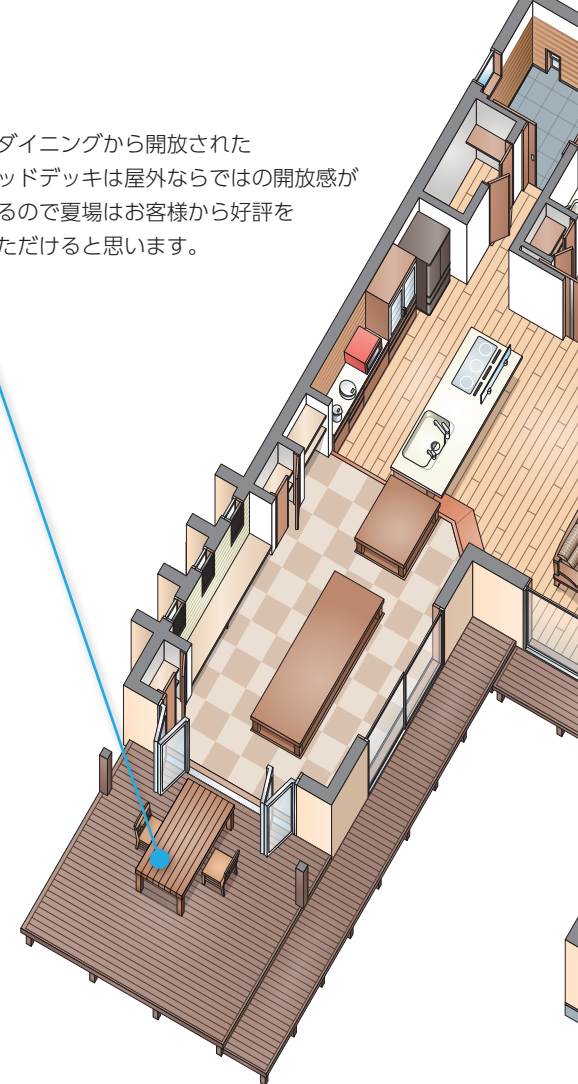
住宅性能評価レーダーチャート



1階



和ダイニングから開放されたウッドデッキは屋外ならではの開放感があるので夏場はお客様から好評をいただけていると思います。



住宅性能表示制度ができて、これはいものができたなとすく思いました。品質を高めてお客様に認めて頂く家をご提供できる企業になるためには、当たり前すぎる制度ではないかと。それで、全棟標準で住宅性能表示制度を取得することに決めました。それ以来ここつと研修と勉強を重ねながら少しずつレベルを上げていき、早くからこの制度に取り組んでいたことも幸いし、今では設計および建設住宅性能評価と長期優良住宅認定制度は標準仕様としてあります。今では長期優良住宅認定制度は当たり前、そして何よりも建設住宅性能評価というものに最高の価値を見出し、第三者機関の裏付けによる品質の高い家をご提供させて頂いております。

M様邸に限らず、ここ宮崎では地震や台風に対する備えを気にされる方は多いので、耐震と耐風には最高等級を取得することがほとんどです。それに即した、つまり強度の高い工法で家作りをしてあります。また断熱を重視しておりますが、これはM様邸でもそうなのですが、一台のエアコンにファンを備えた全館空調を行っております。全館空調でありながら省エネというのは今まで相反する考え方とされてきました。ですが弊社がお勧めしております工法は、全館空調×省エネを可能にしております。ただそのためには高気密・高断熱が必須となりますので、断熱等級も最高等級を取得しております。安心安全であり省エネを確かなものにする建設住宅性能評価、それが弊社の原点です。一日も早くこの制度が家作りの義務となることを切に願っております。



アイ・ホーム
田村さん



絶えず消費者の目線で、質の高い家作りが可能と考えております

美

採光と美しき

風景を映す、高い窓

設計
建設

神奈川県・鉄筋コンクリート造
N様邸
家族構成…夫婦＋子ども1人

マンションでありつつも

独立した空間と錯覚するほどの卓越したデザイン

この土地を選んだのは、勤務地が近かったこともありですが、それ以上に洗練度の高い街並みが気に入った点です。

このマンションは整備のいきどいつた広い道路に面しているのですが、街路樹にある銀杏並木がとりわけ素晴らしい、紅葉の季節ともなると辺りの景観にはとても心がなごみます。

その綺麗な景色を絶えず眺められるように、リビング・ダイニングには高く広い窓が備えられています。

普通のマンションなら片側には窓があるが反対側はただの壁でその外側は廊下、というデザインが多いですが、ここは、空間の端にあたるどちら側にも大きな窓がはめられています。さらにその両側にはベランダもあります。二方角どちらも見通せるマンション物件というのは、かなり珍しいと思います。

そうした高く広い窓が多くあるおかげでしょうか、陽射しの入りと回りがとても良いです。とにかく日中は、どの部屋にいてもライトをつける必要のないほど明るいですね。

昼間に注がれる陽射しの恩恵を受けますし、省エネ性能の断熱も良いので、冬場はあまり寒いと感じたことがないですね。エアコン一台つければすぐに暖かくなります。

夏場は、両側の窓を開ければ風が通り抜けてくれますので涼しいです。猛暑でもない限りは、扇風機だけでも過ごせます。

デザイナーズマンションならではの、卓越された間取りとでも言いましょうか、ここにいるとマンションの共同住宅であることを忘れるほど、独立した空間性が確保されています。

選ぶ基準としてそうしたデザインや間取りの良さはもちろんこだわりま

したが、それ以上に気にとめていたのは、地震への耐震性でした。実は以前、阪神淡路大震災を経験しておりまして、それ以来そこは関心の高い部分でした。

マンション自体もあまり大き過ぎるところは、避難しにくいと考え避けました。そうした観点で部屋を探しているときに、こちらのモデルルームにいきあたったのですが、説明をうけるときに頂いたパンフレットを見ると、そこに、「設計住宅性能評価」「建設住宅性能評価」という記載がすぐ目につきました。

住宅性能表示制度という言葉そのものは何となく聞いたことはありましたが、その内容に関しては知識が何もありませんでした。そこで色々聞いてみると、私たちが最も気にかけていた耐震強度を含め、事細かな事柄が目に見える形で表記されていることがわかりました。

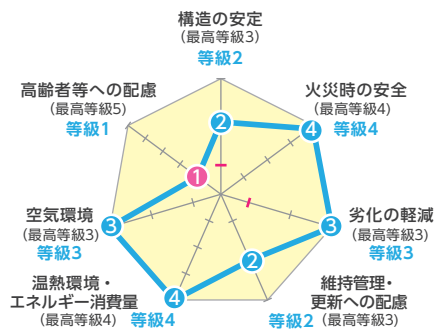
地震のことに関しては、この地盤の固さもわかりやすく表記されていましたので、これはいいなと感じましたね。

リビング・ダイニングの窓は高く広いおかげで日差しがよく入るので明るく温かい時間が長く過ごせます。

4F

4階のベランダからの眺めはこの土地を選んだ一つでもある街並みを見渡せるのでお気に入りの場所です。

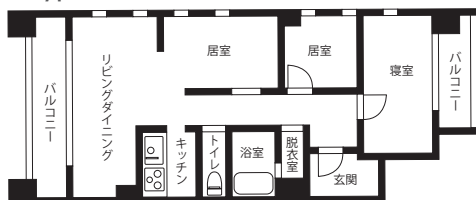
住宅性能評価レーダーチャート



両側にあるベランダは他の物件には見当たらない特長の一つで、風通しと日当りの良さは抜群です。



E2type



ポイント

「住宅性能表示制度」は新築の戸建て住宅だけでなく、新築マンションにも適用されています。マンション等の共同住宅の場合、一棟まとめて評価するのではなく、各戸ごとに評価され、各戸ごとに住宅性能評価書が交付されます。住宅性能評価書が付いているかどうかは、N様邸のように住宅購入の条件の一つにもなっています。

モデルルームを拝見させて頂いたときに、外観や内装デザイン、それに間取りはすぐ気に入りましたが、肝心の機能性や耐久性といった目に見えない部分というのは、特にマンションですと、私たち素人には何も判断材料がありません。それですでに建築を終えている物件であれば、なおさら調べようもありません。

ですが、その目に見えない部分を「住宅性能表示制度」で第三者評価機関から明確に評価されていれば、自然と安心感が得られます。

ここを購入した今では、こうした住宅性能表示制度はあって当たり前だな、という感覚になっていますね。マンションを買うにあたって、「設計住宅性能評価書」「建設住宅性能評価書」、この二つのセットがないと、大丈夫かなとすら思います。卓越されたデザインと確かな耐震性、と満足できる居住空間を購入させて頂きました。

楽

長い時間の先を 楽しめる家

開放と可変、そして ピアノの音色との調和

子どもたちがピアノを弾きますので、まず防音室にこだわりました。そこを中心に予算内でどういった家作りが可能なのか。無垢材で開放的にと大まかな希望を工務店さんに伝え、そこから色々のご提案して頂きました。その中でも、構造的なものがなく間取りに可変性のある工法が目にとまりました。それは開放感もあり、また間取りを変えられるというもの。将来、住み方が変わっても合わせて変化出来るので長期優良住宅の考えや在り方に沿うので良いと思いました。防音室はピアノを弾くまで音色の響きがわからないのですが、工務店さんに専門の方と綿密に連携しながら丹念に作っていただきました。おかげ様でとても良い仕上がりになりました。優しい無垢材、可変性のある間取り、いつでも気兼ねなく弾ける良質なピアノ室。これから長期優良住宅と長い時間付き合う楽しみでいっぱい입니다。



佐久間工務店
佐久間さん



長期優良住宅認定制度に 可変性を持たせて

弊社は、可変性のある工法を利用した家作りをベースとしています。基本、2本の太黒柱と外周壁で家を支える作りなので、間仕切りの配置が自由になります。長期優良住宅認定制度を標準仕様としていきますので、長く住まわれる住環境として、定期点検のみならず、また、ただのリフォームでもなく、時代の流れや状況に応じて内装や間取りそのものを大きく変えることができます。機能的には断熱、結露しない空間を重視しており、ゼロエネを弊社の目標に掲げております。長期優良住宅認定制度を土台に、さらに高いレベルの家をこれからもご提供していきたいと考えています。

長期

千葉県・木造・E様邸
家族構成：夫婦＋子ども2人

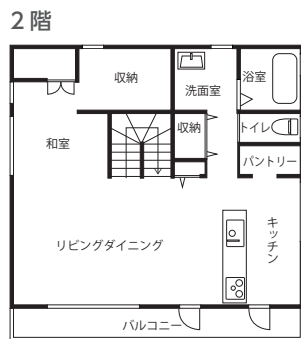
ポイント

長期優良住宅認定制度では、長期にわたって良好な居住水準を確保するために必要な住宅の規模について定められています。一戸建ての住宅であれば、少なくとも1の階の床面積が45㎡以上で、床面積の合計が75㎡以上が必要となります。

※長期優良住宅認定制度取得の際、必要とされる床面積の基準値については、所管行政庁にご確認ください。

ピアノ室

専門家が綿密に設計したレッスン室では防音に優れ、子どもたちが一生懸命練習に励んでいます。



彩

理想の外観、内装、 色彩を追求した家

好みのデザイン、
家族にとっての心地よさ

住宅見学会で多くの家を拝見しましたが、素敵だけど、どれも同じように見えました。洋風の内装が理想でしたので、物足りなさを感じたのです。私はデザイン関係の仕事をしていたので、それなら自分で考えようとスケッチからはじめました。

画像に資料、模型も作り、工務店さんに希望を伝えました。床材から壁紙、キッチン、バス、トイレ、照明なども取引メーカーのカatalog品ではなく、ネットで探し取り寄せしました。クローゼットやキッチンのサイズも自分が使い易い奥行きと幅に調整。間取りも自分で描いた図面です。それら全てを満たしつつ長期優良住宅になるよう最終調整を工務店さんにして頂きました。こだわりと時間をかけたかいがあり、地中海プロヴァンス風イメージの心地よい家に仕上がりました。友人や来客の方たちからはリゾートホテルみたいと言って頂けます。



クリエイト
山田さん



デザインと機能の融合

弊社は長期優良住宅認定制度、または低炭素建築物認定制度が標準仕様。新潟県は近年三回も大きな地震があったので、一般水準よりも高い耐震性能を持つ長期優良住宅は安心感があります。さらにK様邸では地盤面から1.5メートルまで軟弱地盤のためセメントで補強。また豪雪地帯なので断熱性にも配慮しました。それらの機能面を損なうことなく、希望の内装を組み入れるように設計しました。細かいアイデアやデザインは全てK様のご考案によるものです。K様はただ好みを伝えるだけでなく、よく勉強もされておられましたので、間取り、デザイン、使い易さ、機能を上手に融合させることができました。

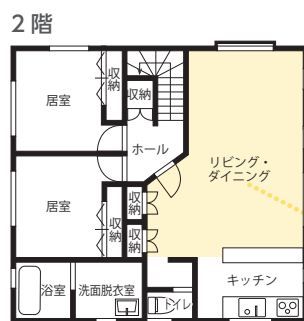
長期

新潟県・木造・K様邸
家族構成…夫婦＋子ども2人

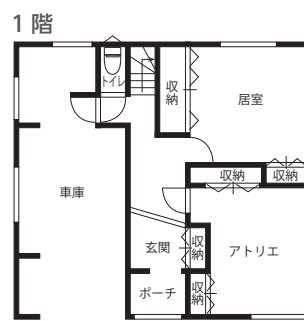
ポイント

住宅は、まちなみの重要な構成要素になります。

「この地に長く住み続けたい」と考えるとき、周囲のまちなみとの調和を考えることはとても大切になります。長期優良住宅認定制度の認定に当たっては、「良好な景観の形成その他の地域における居住環境の維持及び向上への配慮に係る事項」という項目があり居住環境等への配慮が求められます。



リビング/ダイニング
洋風の内装に憧れていたの
で照明や壁紙など、細部にわたり
こだわりの空間にしました。



香

能登ヒバの木が運ぶ、 幸せの香り

木の優しさが 家族を包む

何より能登ヒバの木の香りに魅了されました。優しく懐かし、心落ち着く独特な香り。「これいいね」と夫婦そろって口にしたほどです。天然素材の木造なら健康にも良い。幼い子どももいるので、ゆずれない点でした。ですが木造となるといろいろと大変なのでは？耐震は？デザインは？メンテナンスは？でも工務店の社長さんからお話をうかがうと、驚くほど夫婦で思い描いていたイメージに近いことを知りました。

長期優良住宅認定制度という制度もあると説明を受け、耐震などの不安要素もなくなりました。さらに家が建った後も、木は乾燥して徐々に割れ目を入れながら強度が増していくことも知りました。長く大切にそして健康に、住んでみて想像以上にその良さを実感。子どもの成長と共に木は味わい深く表情をかえていく…。その様子を楽しみながら毎日を過ごしています。



沢野建設工房
中宮さん

香りは嘘をつかない

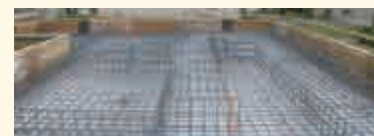


人の本能である嗅覚がおかしなニオイを家から感じるのに、そこに住むのは矛盾しています。心地よい香りは私たちの体にとって安全だというサイン。集材や合板は一切使わず、素材は天然乾燥させた無垢材のみ、北陸で百年以上培ったノウハウで施工しています。ですがいくら作り手が「この家は丈夫で安心です」と言ってもなかなか信用してもらえないでしょう。国が認めた長期優良住宅認定制度なら施主様との信頼関係もいっそう深まります。施主様の安心こそが作り手である工務店の安心にも繋がります。豊かな木の香りと共に、末永く健康でいられる住まいをお届けできました。

長期

ポイント

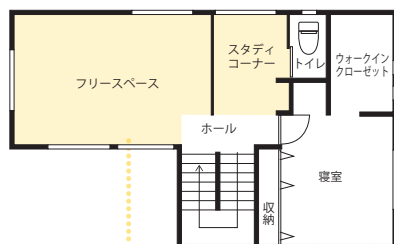
「住宅性能表示制度」の利用実績や、「長期優良住宅」の利用実績は、住宅関連事業者にとって、高品質の家をつくる意欲や信頼度をアピールする有効な手段の一つとなっています。



石川県・木造・S様邸
家族構成…夫婦＋子ども1人



2階



木造住宅
天然素材ならではの木の温もりが
子どもの成長を優しく見守っていきます。

1階



喜

緻密に構造計算 された喜びの空間

遊び心満載。昼と夜で
表情をかえる家

長く心地よく住む満足を常に考えていました。結婚前から展示場を回っていたので、かなりの数の住宅を見ました。仕事を通じて水元工務店さんと出会い、ただ建てるのではなく、何故建てるのかという理由付けがあると感じたので、建築を依頼しました。基本デザインは用意してもらったのですが、間取りと収納の希望を伝えると、構造上大変なようでしたが快く対応して頂けました。書斎や、中二階にユニークな畳の部屋を設置したり、建っている途中でプラン変更してこだわりました。お気に入りには外に面したウッドデッキで、BBQなどの楽しみや、子どもが喜んで出入りする場所にもなっています。間接照明の効果で夜は落ち着いた雰囲気になります。長期優良住宅はすぐく理にかなっていると思いますね。未来にまで喜べる空間が待っている、そんな実感を与えてくれます。



水元工務店
品川さん



構造計算と コミュニケーション

工法は在来木造、素材は無垢材などば自然の物を扱って構造計算を徹底するのが当社の特徴です。お客様が求める間取りから、強度、耐熱など、建てる前に細かく計算で確認するので、希望と性能を一致させることが可能になります。それに長期優良住宅認定制度があればわかり易く説明できるのでとてもありがたいです。あいまいな部分がなくなり、自信を持ってお勧めできます。良いハードをそろえるのは当然ですが、それ以上にソフト面を大事にしたいので、長期メンテナンスに関してはとにかく常にお客様とのコミュニケーションを重要視しています。

長期

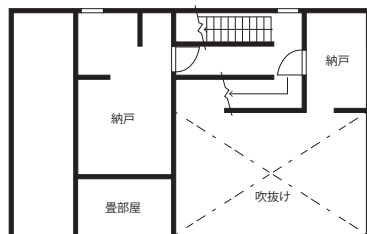
福井県・木造・K様邸
家族構成…夫婦＋子ども2人

ポイント

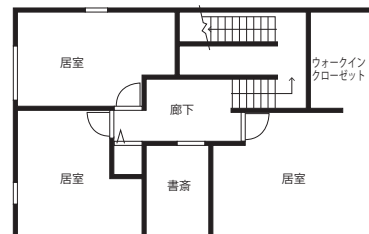
長期優良住宅認定制度には、建築当初から定期的なメンテナンス計画が義務づけられています。構造耐力上主要な部分や雨水の侵入を防止する部分、給排水の設備について、点検等の時期や内容を決めなければなりません。また少なくとも10年ごとに点検等を実施するように定められています。



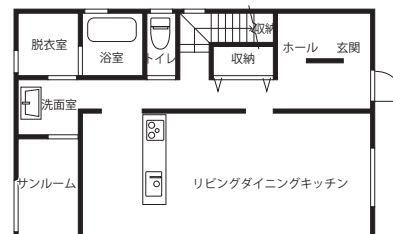
中2階



2階



1階



ウッドデッキ

ウッドデッキ
子どもたちと一緒に過ごすには最適なウッドデッキ。落ち着いた間接照明で夏は夕涼みもできます。

趣

本物嗜好による アンティークの息遣い

さまざまな思いが
詰まって形作られた家

体に良い自然素材を使い、重厚な趣にフレンチテイストをかけ合わせ、全体にアンティークを組み込む。ドア、ステンドグラス、照明などは本物のアンティークを使うつもりでしたので、普通のメーカーさんでは引き受けてくれませんでした。ですがこの工務店さんだけは希望を聞いて頂けました。蝶番一つから施工方法にアンティークを扱うので、大変苦労されていましたが、様々な工法を駆使して違和感なくアンティークを組み込んで頂けました。古いモノにはデメリットもありますが。例えばドア鍵の開閉が夏冬と固さが違うなど（笑）。ただ家の性能については長期優良住宅認定制度を取得しているのも品質に関しては安心していきます。客観的な評価による信頼性ですね。芝生の色も外観に綺麗に映え、本物嗜好の息遣いに住む楽しさを実感しています。



リビングプラザ
大橋さん



自然素材を最大限 生かしたスタンス

自然素材をより多く使い、最適な施工方法を選び組み合わせます。タイルより石を、クロスより塗り壁を、木目調ではなく本物の木という具合です。自然素材は特徴により長所と短所がありますが、新しい技術や職人の工夫でそのモノが持つ良さを引き出せます。弊社では長期優良住宅認定制度を最低限の基準としているので、耐震や断熱など、質の高さも納得して頂けます。明確な数値を示した長期優良住宅認定制度は安心の基準だと思えます。体と心に癒しを与え長く付き合える家をご提供できました。自然の力を大いに利用し、時代が変化しても対応できる家作りを今後も目指していきます。

長期

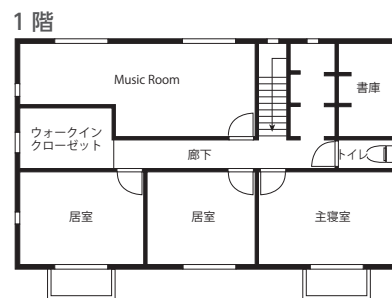
ポイント

「長期優良住宅」を建てる際のポイントは、一般の住宅より高くなる傾向にありますが、認定を受けた「長期優良住宅」については所得税の特別控除（住宅ローン減税）、登録免許税、不動産取得税、固定資産税などの優遇（控除、軽減、「住宅ローンフラット35」の金利優遇など、さまざまな国の支援策が用意されています。

岐阜県・木造・T様邸
家族構成…夫婦＋子ども1人



こだわりのアンティーク
いたる箇所にアンティークの素材を取り入れてもらい
自分たちらしい空間に仕上がっています。



感

さりげなく互いを 感じ取れる家

吹抜けのリビングを 中心に皆が集う

大きな屋根と吹抜けのあるリビングルームを備える。そのリビングに家族が集い、ここから全ての部屋が見通せて、いつも互いを自然と意識し合える。良い意味でプライベート空間は確保しながらも、区切り過ぎてしまわない構造にしています。

また広さというのもコンセプトの一つで、キッチン、バスルーム、靴の収納スペースなども、ゆったりとした作りになっています。

キッチンでは二人一緒に料理を作れますし、また冷蔵庫や電子レンジはほどよい位置に隠れています。バスルームは妻や娘たちのお気に入りです。一日に二回は風呂に入っていますよ。靴は収納の広さそのものよりも、靴の多さに驚かれますね。私の靴は少ないですが（笑）。

長期優良住宅ですので、これから先、それこそ50年後、僕の代以上に次の世代にまでぜひこの家を残したいですね。



藤エンタープライズ
丸田さん



長期優良住宅認定制度 ならではの高い剛性

えっ！これって木造在来工法ですか、と驚かれるほどゆったりした空間の広さを持っている家だと思っています。

S様邸の特長の一つはジャンプ台のようにくだり降りている大きな屋根。何よりも角の吹抜けが構造上とても大変で、美観的に崩さず、なおかつ耐震等級3を確保するよう何度も緻密に計算しました。

長期優良住宅認定制度を取得し、耐震等級3を確保しているのが、在来で建てたことにとっても価値があると自負しております。けっして見た目だけでなく、安心で頑丈な家をご提供できたと考えております。

長期

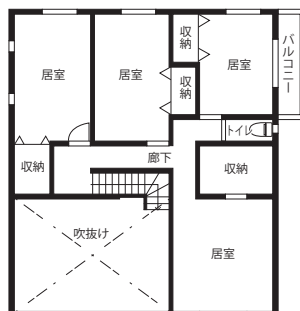
岡山県・木造・S様邸
家族構成…夫婦＋子ども2人

ポイント

長期優良住宅認定制度の耐震性は、住宅性能表示制度での構造の安定の等級2以上（最高等級3）であることが求められます。また、長期優良住宅認定制度の省エネ対策は、住宅性能表示制度での温熱環境の等級4（最高等級4）を取得することが求められます。

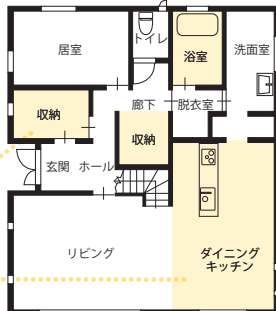


2階



ゆとりスペース / 収納
キッチンや浴室は通常より広いスペースを取り、気持ちいい空間に。収納スペースも広くすることで、見た目が整理されてすっきり。

1階



爽

おしやれに スマートに機能的に

低炭素

爽やかな空気と
低炭素を生活にもたらし

以前住んでいた家が古くなり結露やカビに悩まされていたので新築いたしました。ネットで近郊に工務店さんがあることを知り訪れると、カタログ説明のみならず住宅見学もさせて頂きました。それも完成後の家と工事途中の家も見せておられたので、それが信頼に繋がりました。結露やカビは高気密・高断熱により解消されることを丁寧に教えてもらい、実際に断熱材を取り付けているところや気密検査なども拝見できました。「低炭素建築物」という建築方法も含め新築に重要視していた部分がマッチしておりましたので、ここに頼もうと思いました。

外観はおしやれに、間取りは圧迫感なくスマートに、そして機能的に収納部分を数多く確保して頂きました。無垢材なので歩いていて気持ちよいですし、高気密・高断熱は想像以上に心地良く爽やかな空気を住環境に与えてくれています。



アセットフォー
大羽さん



ミリ単位の
計算と低炭素

弊社は長期優良住宅認定制度と低炭素建築物認定制度の取得を行っております。

特に省エネルギーを重要視しておりまして、木造、高気密、高断熱、これらはごく当たり前のものとしてご提供させて頂いております。新築時に等級3を取っていても、結露が生じると柱や梁が傷んでくるので気密はとても大事だと考えています。お客様の安心と納得のため、見学会を実施しておりますが、工事途中と完成時に必ず二回はお見せします。関心のある断熱材などを中心に見て頂きご説明いたします。ミリ単位の計算と、都内ならではの建築方法でスマートかつ高性能な家をご提供しております。

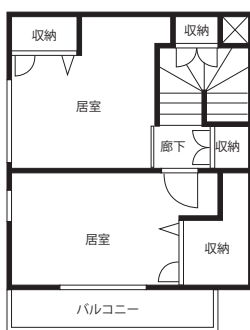
ポイント

都市の低炭素化の促進に関する法律 略称「エコまち法」が平成24年12月4日に施行、同法の柱でもある低炭素建築物認定制度も始まりました。「低炭素建築物」では、断熱材の厚み、複層ガラス、省エネ設備機器の設置や、太陽光発電パネルの設置など、省エネ法の基準に比べ、一次エネルギー消費量がマイナス10%以上となることや、低炭素化のための措置がとられていることなどの認定基準が設けられています。

東京都・木造・T様邸
家族構成…夫婦＋子ども2人

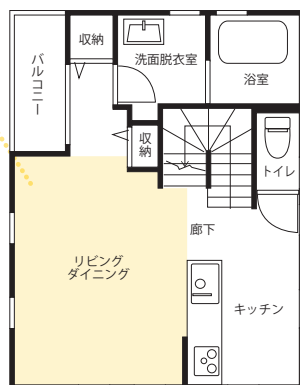


3階

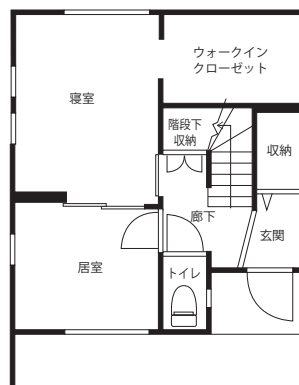


リビング/ダイニング
存分に光を取り入れる小窓が多数あるにもかかわらず、高気密・高断熱の作りなので冬は暖かく、夏は涼しい。

2階



1階



縁木

三世代家族が集う、 団縁の家

低炭素

神奈川県・木造・N様邸
家族構成…夫婦＋子ども1人

適正室温の保持による 居心地の良さ

家の中心となるリビングは、祖父母から子どもまで家族一同が座れる空間にして、足をのびせる掘りこたつ式を組み込みました。キッチンもリビングと対面にして皆が向きあう形に。落ち着いた和風の内装に杉の板を張り巡らせたのですが、床が驚くほど柔らかく素足で歩くと気持ちいいです。屋根はご提案して頂いた耐熱性が高く雨風に強いガルバリウム鋼板にしました。それに合わせて外壁は青色を選びました。そして何よりも低炭素建築物認定制度を取り入れたので、とにかく室内どこにいても温度があまり変わりません。さらに短時間の冷暖房で適性室温が長く続くことを実感させてくれます。省エネ効果は目に見えてわかり、光熱費は以前住んでいたところから比べてだんぜん安くなりました。夏涼しく冬暖かい体への優しさ、杉の香りによる心への癒し、家族団縁の心地良さに満ちています。



竹駒工務店
黒羽さん

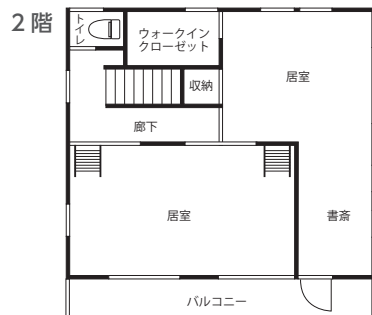
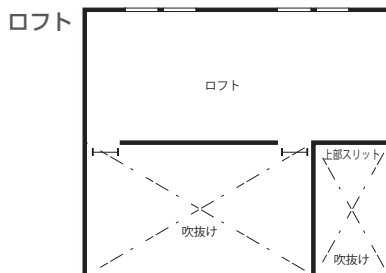


人にも自然にも 優しい構造

今までは良い物を作っても数値に表れなかったので、制度による目に見える評価というのとはとてもいいです。低炭素建築物認定制度は省エネに直結しますから、お客様にも見える化としてその効果ははっきりわかります。

特にN様邸は全館空調にしたので、家全体の室温は急激な変化がなく、人にとって絶えず住みやすい環境になっています。その構造はそのまま低炭素に繋がります。それは自然環境にとっても良い結果に繋がっています。

これから全館空調をご希望なされるお客様には、低炭素建築物認定制度をぜひともお勧めしようと考えています。



随所にある隠れ収納
階段下や和室の段差を使って収納場所を確保しているので、リビングを広く有効活用できます。

ポイント

低炭素建築物認定制度の設計一次エネルギー消費量は次の計算で求められています。

〈計算イメージ〉

単位住宅の
設計一次エネルギー
消費量

- 暖房設備
- 冷房設備
- 換気設備
- 照明設備
- 給湯設備
- その他

の一次エネルギー消費量

太陽光発電による再生
可能エネルギー導入量等

事例読本協力施工会社一覧

本誌掲載順

事例読本協力施工会社名	お電話番号	ご住所	掲載ページ
株式会社 エステート白馬	050(2018)0561	埼玉県所沢市	P5-6
株式会社 足立建築	053(592)4881	静岡県浜松市	P9-10
株式会社 桑原建設	053(525)6511	静岡県浜松市	P11-12
有限会社 ダイシンビルド	072(863)3755	大阪府大東市	P13-14
アイ・ホーム 株式会社	0985(73)7770	宮崎県宮崎市	P15-16
株式会社 佐久間工務店	043(254)4511	千葉県千葉市	P19
株式会社 クリエイト	025(778)1430	新潟県南魚沼市	P20
株式会社 沢野建設工房	076(283)3360	石川県かほく市	P21
株式会社 水元工務店	0776(50)2402	福井県福井市	P22
リビングプラザ 株式会社	0584(32)0660	岐阜県養老郡	P23
株式会社 藤エンタープライズ	086(239)3554	岡山県岡山市	P24
株式会社 アセットフォー	03(3550)1311	東京都練馬区	P25
株式会社 竹駒工務店	045(983)7702	神奈川県横浜市	P26

※P07-08、P17-18はお住まいの方のみの取材のため施工会社名等は掲載しておりません

【発行者】一般社団法人 住宅性能評価・表示協会 TEL:03-5229-7440 www.hyoukakyoukai.or.jp/

【編集協力】住宅性能表示制度普及推進キャンペーン実行委員会

- 一般財団法人 岩手県建築住宅センター
- 株式会社 ガイア
- 一般財団法人 神奈川県建築安全協会
- 一般財団法人 建材試験センター
- 一般財団法人 静岡県建築住宅まちづくりセンター
- 一般社団法人 住宅生産団体連合会
- 株式会社 住宅性能評価センター
- 一般社団法人 住宅性能評価・表示協会
- 公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター
- 株式会社 都市居住評価センター
- 株式会社 西日本住宅評価センター
- 日本ERI 株式会社
- 日本建築検査協会 株式会社
- 一般財団法人 日本建築センター
- 一般財団法人 日本建築総合試験所
- 公益財団法人 日本住宅・木材技術センター
- 一般社団法人 日本ツーバイフォー建築協会
- 一般社団法人 日本木造住宅産業協会
- ハウスプラス住宅保証 株式会社
- ハウスプラス中国住宅保証 株式会社
- 株式会社 東日本住宅評価センター
- 株式会社 兵庫確認検査機構
- 一般社団法人 プレハブ建築協会
- 一般財団法人 ベターリビング
- ユーディーアイ確認検査 株式会社

(五十音順)